

～ 特養・老健・療養病床で普通の暮らしを ～

第3回ユニットケア全国セミナー

～ ユニットケアの先に地域での生活が見えてきた ～

特養・老健・療養病床で、宅老所やグループホームのような家庭的な生活をおくる
流れ作業的なケアから 生活をともにするケアへ
家庭的個別ケアへの発想の転換 それがユニットケア
家庭的なケアは宅老所やグループホームじゃなくてもできる！
特養・老健・療養病床で暮らす 万人のための介護

今回のセミナーは、次の3つを柱にして開催いたします。

- ① 特養・老健・療養病床における「ユニットケアとは何か」を改めて問い、変わり始めたその中での「暮らしとケアの質」について、実践者とともに検証していきます。
- ② ユニットケアの先に見える「地域の中での生活」を明らかにするとともに、ユニットケアの今後の方向を見据えた議論を展開します。
- ③ ユニットケアを推進する国や地方自治体の支援のあり方に加え、特に痴呆性高齢者の介護におけるユニットケアの意味と、スタッフの資質向上のための研修方法にも視野を広げた議論を進めます。

期日 2001年7月20日(金)12:30～21日(土)15:10

会場 仙台国際センター
宮城県仙台市青葉区青葉山 TEL022(265)2450 FAX022(265)2485

主催 「第3回ユニットケア全国セミナー」実行委員会

共催 特養・老健ユニットケア研究会
安心した生活と住みやすい地域を作る実践会議
宅老所・グループホーム全国ネットワーク
自分らしいその人らしい地域生活支援ネットワーク
東北福祉大学

内容

第 1 日目 (7 月 20 日)

時間	内容
12:30～12:50	開会
12:50～13:40	<p>ユニットケアへの誘い「改めてユニットケアとは何かを考える」</p> <p>♪ファシリテーター</p> <p>東北福祉大学総合福祉学部 教授 高橋 誠一</p> <p>◆実践報告者</p> <p>特養・風の村(千葉県) 施設長 秋葉 都子</p> <p>特養・万葉苑(奈良県) 主任生活相談員 小寺 一隆</p>
13:40～15:00	<p>ポイントセッションⅠ</p> <p>「ユニットケアの先に地域での生活が見えてきた」</p> <p>♪パネラー</p> <p>特養・老健ユニットケア研究会 代表 武田 和典</p> <p>京都大学工学部 教授 外山 義</p> <p>厚生労働省老健局計画課 課長補佐 石黒 秀喜</p> <p>◆コーディネーター</p> <p>日本福祉大学社会福祉学部 教授 平野 隆之</p>
15:20～16:50	<p>ポイントセッションⅡ</p> <p>「ユニットケアで変わり始めた特養・老健・療養病床の暮らしとケアの質」</p> <p>♪パネラー</p> <p>特養・せんだんの杜(宮城県) 副杜長 池田 昌弘</p> <p>老健・ケアタウンたかのす(秋田県) 専務理事 飯田 勤</p> <p>療養・きのこエスポアール病院(岡山県) 院長 佐々木 健</p> <p>♪サポーター</p> <p>厚生労働省老健局総務課 企画官 樽見 英樹</p> <p>◆コーディネーター</p> <p>大阪大学大学院人間科学研究科 教授 大熊由紀子</p>
16:55～18:20	<p>知事放談「日本一の福祉先進県を目指して</p> <p>～これからの高齢者の住まいと生活支援を考える～」</p> <p>♪パネラー</p> <p>宮城県 知事 浅野 史郎</p> <p>栃木県 知事 福田 昭夫</p> <p>千葉県 知事 堂本 暁子</p> <p>滋賀県 知事 國松 善次</p> <p>◆コーディネーター</p> <p>ジャーナリスト 村田 幸子</p>
19:00～21:30	交流会

第2日目（7月21日）

9:20～12:10	分科会		
	【第1分科会】既存施設（未改修と改修）編		
	♪実践報告者		
	特養・マイホームきよはら(栃木県)	主任	七井千恵子
	特養・愛知たいようの杜(愛知県)	管理責任者	山口久美子
	老健・きのこ(岡山県)	施設長	篠崎 人理
	療養・島根県済生会高砂病院	主任	高橋 香恵
	◆コーディネーター		
	岩手県立大学社会福祉学部	助教授	狩野 徹
	【第2分科会】ユニットケア考慮施設編		
	♪実践報告者		
	特養・とかみ共生苑(山形県)	施設サービス部副主任ヘルパー	神野 智行
	特養・至誠キートスホーム(東京都)	主任	成川 比菜
	特養・あやめの里(滋賀県)	施設長	藤居 眞
	特養・けま喜楽苑(兵庫県)	施設長	市川 禮子
	◆コーディネーター		
	和歌山大学システム工学部	教授	足立 啓
	【第3分科会】ユニットケアを推進する宮城県の取り組み編		
	♪実践報告者		
	特養・パルシア	施設長	折腹実己子
	特養・杜の里	施設長	村上 和彦
	特養・せんだんの杜ものう	杜長	柿沼 利弘
	宮城県保健福祉部長寿社会政策課	課長補佐	本間 照雄
	♪サポーター		
	高齢者痴呆介護研究・研修仙台センター	副センター長	阿部 芳久
	◆コーディネーター		
	東北福祉大学総合福祉学部	講師	中里 仁
	【第4分科会】ユニットケアにおける痴呆介護研修と自治体支援編		
	♪実践報告者		
	高齢者痴呆介護研究・研修仙台センター	研究・研修部長	加藤 伸司
	宮城県保健福祉部長寿社会政策課	課長	鈴木 隆一
	特養・サンビレッジ新生苑(岐阜県)	施設長	太田 澄子
	笠岡市(岡山県)	市町	高木 直矢
	桃生町(宮城県)	町長	平塚 義兼
	十津川村(奈良県)	村長	更谷 慈禧
	♪サポーター		
	厚生労働省老健局計画課	課長補佐	田中 宏之
	◆コーディネーター		
	日本福祉大学	教授	平野 隆之

12:10～13:10	昼食休憩
13:10～15:00	<p>ポイントセッションⅢ</p> <p>「ユニットケアから見えてきた地域の中での普通の暮らしとそのゆくえ」</p> <p>♪パネラー</p> <p>特養・アザレアンさなだ(長野県) 施設長 宮島 渡</p> <p>コロニー雲仙更生寮(長崎県) 施設長 松村 真美</p> <p>特養ホームを良くする市民の会 代表 本間 郁子</p> <p>厚生労働省年金局 局長 辻 哲夫</p> <p>▽リポーター</p> <p>季刊「痴呆性老人研究」 編集長 泉田 照雄</p> <p>◆コーディネーター</p> <p>京都大学工学部 教授 外山 義</p>
15:00～15:10	閉会

参加定員 800 人

参加費 15,000 円

懇親交流会 8,000 円

共 催

特養・老健ユニットケア研究会
安心した生活と住みやすい地域を作る実践会議
宅老所・グループホーム全国ネットワーク
自分らしい総合福祉センターの人らしい地域生活支援ネットワーク
東北福祉大学

協 賛(五十音順)

(株)エヌ・シー・エル・きのこエスポアール病院・JTB団体旅行東北支店
筒井書房・東洋濾水工業株式会社・日経BP社・トロル
日本ライブネットサービス株式会社
ブリコラージュ・ユニ・チャーム メンリッケ株式会社

後 援

[全国]

厚生労働省・社会福祉法人全国社会福祉協議会
特定非営利活動法人 全国痴呆性高齢者グループホーム協会
全国有料老人ホーム協会

[宮城県内]

宮城県・仙台市・宮城県社会福祉協議会・社会福祉法人仙台市社会福祉協議会
宮城県共同募金会・宮城県福祉事業団・宮城県老人福祉施設協議会
仙台市老人福祉施設協議会・仙台都市総合研究機構

[マスコミ]

河北新報・朝日新聞社仙台支局・読売新聞社東北総局
毎日新聞社仙台支局・産経新聞社仙台総局・日本経済新聞社仙台支局
時事通信社仙台支局・共同通信社仙台支局・NHK仙台放送局・TBC東北放送
仙台放送・ミヤギテレビ・東日本放送・Date fm・福祉新聞社・建設通信新聞社
日刊建設工業新聞社・日刊建設産業新聞社・シルバー新報